

堆肥活用
の効果

- ・ 食味の向上（水稻）
- ・ 土壌改良効果
- ・ 農薬使用量の減少
- ・ 化学肥料使用量の減少

堆肥活
用前の
課題

- ・ 堆肥が欲しかったが周辺に畜産農家
がいなかった
- ・ 以前は化学肥料だけだったので、土
の臭いが気になっていた

機械等

- ・ ストックヤード（スイッチ事業）
- ・ マニアスプレッター、トラクター 等

農業者のプロフィール

農業者名（法人名・組織名）
株式会社 立石ファーム

作物名
水稻 麦 ジャガイモ キャベツ

栽培面積
水稻：26ha 麦：12ha
ジャガイモ：11ha
キャベツ：20a

所在地
鳥栖市

事業で整備したストックヤード



- ・ スイッチ事業で整備したストックヤードで、1年分の堆肥をストックする。
- ・ 以前は圃場でフレコンに入れた鶏糞堆肥を管理していたため、においの発生など課題があったが改善された。

大型機械の導入で効率UP



- ・ 大型トラクターと4tのマニアスプレッターを含む4～5台で 一気に散布
- ・ ほ場の状態を気にせず散布可能

耕畜連携の体制図

耕畜連携に至った経緯

以前は化成肥料中心だったが、土づくりを考えると堆肥が必要と思い、JAから養鶏農家を紹介してもらった

使用量：1 t /10a

運搬方法：

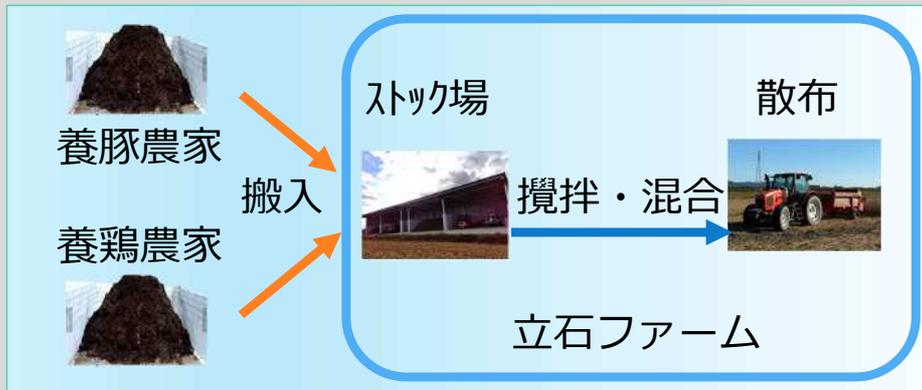
畜産農家が随時トラックで搬入

散布方法：

立石ファームがマニアスプレッダーで散布

経費の試算

特に計算していないが、化成肥料の使用量は格段に減少した



堆肥ニーズの年間スケジュール



活用した耕種農家の感想



- ・JAや振興センターにマッチングしてもらって堆肥活用のめどが ついた
- ・良質な堆肥を使って作った米は美味しい
- ・ストックヤードを作ったことで一年中堆肥を確保できるため、利用 したい時期に堆肥が不足することがなくなった
- ・今は完熟たい肥を持ってきてもらっているが、今後は中熟堆肥か ら自分で納得のいく堆肥を作ってみたい

今後の目標・方向

- ・今は水稻・麦・ジャガイモ等を作っているが、ねぎなど他の野菜にも挑戦したい
- ・堆肥舎を拡張して堆肥を混合できる場所をつくりたい
- ・土づくりを考慮し、繊維質が多い馬ふん堆肥を活用したい